



## トピックス…①

# 酪農教育ファーム・シンポジウム開催決定

## 「酪農教育ファーム20年を節目に —酪農を通して食・しごと・いのちの学びを未来につなぐ—

今年7月、組織的な酪農教育ファーム活動が始まって20年目を迎える。この節目の取組の一環として、平成30年9月22日(土)にシンポジウム「酪農教育ファーム20年を節目に—酪農を通して食・しごと・いのちの学びを未来につなぐ—」を開催する。

### 1. 組織的な酪農教育ファーム活動の始まり

酪農教育ファーム活動(以下「活動」という)とは、「食やしごと、いのちの学びを支援する」ことを目的に、牧場や学校等で、主に学校や教育現場等と連携して行う、酪農に係る作業等を通じた教育活動である。

活動は、消費者に愛される酪農を目指す酪農家の思いと、酪農の持つ教育力を活用したいという教育関係者の思いが一体となって始まった。

元々、個々の酪農家においては近隣の子どもたちの受入等が行われていたが、国際化の進展、国産牛乳乳製品の需要の減少等を背景に、酪農家の中に「消費者に酪農について知ってもらい『愛される酪農』へ転換しよう」、「地域社会の中で酪農家の顔が見える消費者コミュニケーションの確立を目指そう」という思いが生まれてきた。

一方、都市化・過疎化・核家族化などの社会環境の変化とともに、子どもによる残忍な事件が発生するなど子どもの社会性の欠如や倫理観の低下が危惧される状況の中、学校現場では、酪農(牧場)のもつ教育力や癒しの力を教育現場に活用して、命や食について学ばせたいという思いが生まれてきた。

こうして、酪農家と教育関係者双方の思いが合致し、本会議は平成10年7月に酪農関係者及び教育関係者等から成る「酪農教育ファーム推進委員会」を設立。日本で初めての全国的な教育ファーム推進組織として、酪農・国産牛乳乳製品の理解醸成を目指すとともに、牧場を「教育の場」にふさわしい「酪農教育ファーム」として整備し、酪農家を「指導者」としてふさわしいよう教育・指導することを目的に活動を開始した。

さらに認証制度検討委員会における2年間の検討の後、「酪農教育ファーム認証制度」を創設し、平成13年3月には第一期の酪農教育ファーム認証牧場116牧場が誕生した。

### 2. 20年の節目の取組

本会議では、酪農教育ファーム20年の節目を迎える今年度、「シンポジウム」の開催、「記念誌・DVD」の作成・配布、「取組内容の展開(広報活動)」の3つの取組を実施する。この中で目指す「目的」は①活動の原点、歴史、現状を確認すること、②活動の価値と役割を活動の実践者で共有するとともに、次世代につなげること、③活動は、指定団体・酪農家・教育関係者等が連携して行う酪農産業ならではの価値ある社会貢献であることを踏まえ、国が取り組む食育推進に係る動きも意識しつつ、活

動の価値と役割を、認証を取得していない酪農家を含め広くPRすること、④これらを踏まえ、活動の実践者のモチベーションを高め、さらに発展するための活動のあり方を追求することの4つである。

3つの取組のうちの一つ「シンポジウム」では、活動の価値と役割を共有し、それを次世代につなぐスタートの日とするため、酪農家、教育関係者、関係団体等に加え、活動に興味・関心がある一般消費者などの参加者を広く募り、実践発表やパネルディスカッションを通じて様々な立場から意見を出し合い、今後の活動のあり方を見出していく予定である。

### 3. シンポジウム開催概要

- (1) 主催：一般社団法人 中央酪農会議 / 酪農教育ファーム推進委員会
- (2) 協力：地域交流牧場全国連絡会、日本酪農教育ファーム研究会
- (3) 開催日時：平成30年9月22日(土) 13:00~17:00 (懇親会17:30~19:00)
- (4) 開催会場：TKPガーデンシティPREMIUM 京橋 (東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン22階) ※シンポジウムはホール22A、懇親会はホール22B
- (5) プログラム(予定) ※内容及び時間に変更される場合があります。

①開会・挨拶	13:00~13:30
②オリエンテーション	13:30~13:45
③実践発表	13:45~14:45
④パネルディスカッション	15:00~16:40
⑤総括(講評)	16:40~16:50
⑥事務連絡・閉会	16:50~17:00

- (6) 会費：シンポジウム 無料/懇親会 5,000円程度を予定
- (7) 申込方法：申込用紙(中央酪農会議HPよりダウンロード)に必要事項を記載の上、FAXまたはe-mailにて送付。なお、申込者へ、平成30年8月末頃を目途に「最終案内」を送付予定。中央酪農会議HP: <http://www.dairy.co.jp/edf/katudo/symposium2018.html>
- (8) 締切：平成30年7月31日(火)
- (9) 問合せ：一般社団法人中央酪農会議 業務部 担当：阿南・齋藤

TEL: 03-6688-9841 FAX: 03-6681-5295

e-mail: anan@churaku.jp